

竜操整形外科病院

角南 義文



開設の理念と病院の概要

欧米とくにドイツ、スイスでは中規模程度（多くは300～500床）の整形外科単科専門病院が各都市にあり、整形外科に関してはあらゆること（義肢・装具の製作も含めて）に係る多業種の職員が関わってすばらしい整形外科医療を行っている。これに刺激をうけて創設したのが当院です。この創設理念のもとに、最初（昭和55年8月）4人の整形外科医師が集い、整形外科医療に関しては専門的に世界的レベルで診断・治療することを目指して出発した。

開院以来32年経過し、創設時の病床数30から現在では111床になり、外来患者数も50人/日程度から、多い日には300人程度になることもある。職員数は30人から217人になっている。そして医学周辺の科学の進歩により、医療にも高額精密機器が導入され医療技術も進歩しており、この進歩に合わせて当院も乏しい財源の中から医療の流れに取り残されないように設備の重装備化に努力している。

例えば平成5年4月には岡山ではかなり早い時期に1.5TのMRIを導入し、診断の補助に供している。

平成8年1月には外来部門、機能訓練室の拡充を図り、病院の前の市道を挟んでサテライト診療所を法人として併設し、外来の混雑の減少を計った。

平成19年12月にかねてからの念願であった無菌手術室、内視鏡手術室を兼ね備えた手術室の新設を中心とした7度目の改築を行い、建物面積約7,000㎡となった。

診療科目：整形外科，リハビリテーション科，リウマチ科，麻酔科（松三昌樹），（近年老人の外傷・疾病が増えたため病棟勤務の内科医の非常勤医），医師：12名，非常勤医4名，病床数：111床（一般57床，回復期リハビリテーション病棟43床，亜急性期11床），職員数：217人（平成24年4月1日現在）。

平成23年1月から12月の実績

年間入院患者数1,436名，外来延患者数：病院17,484名，クリニック

75,989名，手術件数：1,189件，病床稼働率：91.85%，平均在院日数：急性期13.4日（回復期・亜急性期の合算で26.9日），救急車搬入：338件，レントゲン撮影枚数：病院25,035枚，クリニック58,282枚，MRI撮影件数：4,785件。

診療の特徴

創設以来，整形外科（運動器－四肢・脊椎）の外傷，疾患すべてに対応すべくスタッフの充実に努力している。しかし，医学の進歩，医学の細分化により，より多くの専門医が必要となり，稀少疾患は他院の専門医にお願いすることが少なからずある。手術件数からみると四肢骨折，関節疾患，脊椎外科がほぼ1/3ずつを占めている。

治療方針は保存的治療を原則としているが，四肢骨折では外固定フリーあるいは短期間のギプス固定を目指して低侵襲手術での内固定が年々増加し，脊椎外科でも従来から原則的には顕微鏡下手術が主体となっている。

関節外科のうち全人工股関節は我々グループが開発した世界に誇るMX人工股関節シリーズを無菌手術室で行っている。全人工膝関節は低侵襲で行い良好な成績をえている。また鏡視下手術は膝関節のみならず肩関節外科の症例数が増加し，肘関節，手関節，足関節の症例も試み，今や股関節にもアプローチしている。リハビリテーションは病院，クリニック合わせて5室（約980㎡）あり，総勢43名で早期原職復帰を目指している。

国の方針は平均寿命のみならず健康寿命延伸も図っている。すなわち健康寿命を2005年から2014年までの10年間に2年延伸させ，要介護者7

人に1人を10人に1人にするのが大方針である。当院もこれに協力してロコモティブ・シンドロームの予防、ロコ・トレーニングの広報を行っている。

将来に向けて

2025年頃までは高齢社会がさらに進展する。そのために医療機関の介護領域への参入がみられるが、当院はあくまでも“早期社会復帰”を目指して整形外科（運動器科）に特化した小病院を目指す。しかし平成24

年診療報酬改定では中小病院に大変きびしい改定となっている。

今、日本の医療文化の原点ともいえる有床診療所が地域住民の要望をも無視して診療報酬などの政策誘導で消えかかっている。国は地域の大病院と小型の診療所に統一せんと試みているとしか思えない。次は我々中小病院が危機に陥るのではないかと危惧している。税金も納入せず、施設費、高額医療機器の購入、稀には運営費まで国民の税金からの補填をうけていて、診療報酬上も有利に

設定されている国公立病院と同じまな板の上での勝負はかなり困難である。

万一、中小病院潰しにかかったならどうすればよいか？をこれからスタッフとともに考えて行きたい。

平成24年4月受理
〒703-8245 岡山市中区藤原21-1
電話：086-273-1233 FAX：086-273-4689
E-mail：info@ryusoh.or.jp
<http://www.ryusoh.or.jp/>